

日本平さくら公園

植栽のようす



昨年2月、日本平さくら公園が 静岡側の日本平公園より先に清水側の公園として、スタジアムの上の方にできました。入口は、清水側の旧道の途中で、清水の方のための災害時避難場所になるそうです。まだ入り口は造成中ですが、富士山や清水港がみえる すばらしい景色の公園になりました。そこに昨年の2月に 静岡市日本平公園整備課から依頼されて、上側斜面(3段の見晴し台地)のふちに30本の河津桜の苗木を NPO法人 日本平香る丘から寄贈して植えました。



(現在、工事中で山頂からの旧道は通行止です。スタジアム側から行けます。)



昨年11月8日に日本平さくら公園という名前にふさわしく、入口に「お出迎えの桜」として、NPO法人 日本平香る丘からみんなで考えて、大きな河津桜を寄贈しました。あと、そのまわり(駐車場)に中くらいの桜河津桜5本を植栽しました。2週間後には、花が咲きはじめ 今ではみごとに咲いています。是非、見にいらしてください。

いよいよ、桜の移植がはじまりました

清水側に先に出来た、日本平さくら公園に夢待桜が一部移植されました。今年になって1月12日、13日、斜面の上の段と2段目の展望スペースに大きくなった夢待桜7本を、静岡市公園課の方々が、丁寧にユンボで掘り、運び支柱もしっかりと整えて、植えてくれました。これからも大きく成長してほしいと願いました。また是非みなさんも見学に行ってお花見とすばらしい景色を楽しんでください。(下から階段を登って行けます)



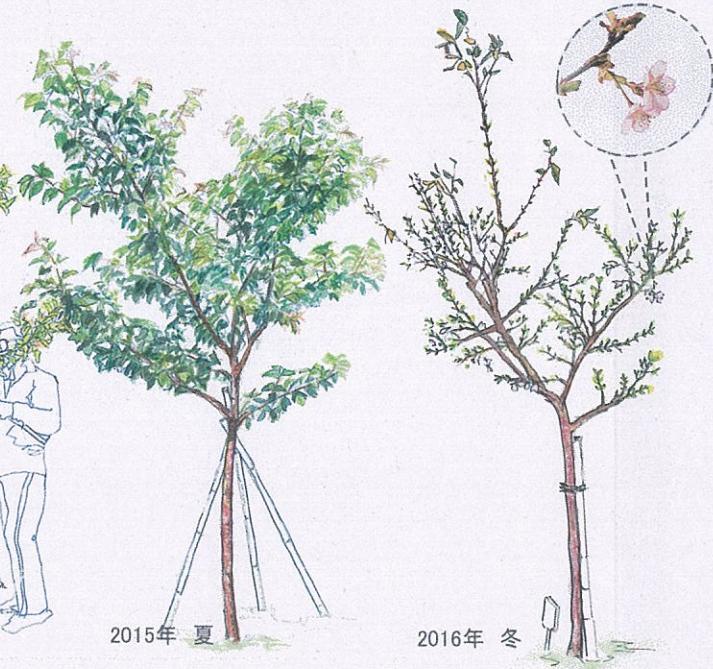
公園斜面側の見晴台にていねいに移植された 夢待桜

夢待桜 の桜の花がついに咲きました



ちょうど桜のようすを見に来てくれた親子さんに会いました

3年前に植樹した夢待桜の花が待ちに待ったみなさんの夢待桜が昨年の暖かい気候で早めに花が咲いてきました。今年になって初めての花が咲き、2月には1本につき10りんほどの花をつけています。夢待桜は、河津桜より早く花をつけるらしく、花が咲いている時期も長く楽しみです。これから何年か先には、静岡市公園事業の計画としては、道路ができる桜並木にして、いずれは桜の名所にしてゆくそうで、みなさまの大切な桜も順番に移植が行われる予定です。今までの私達NPO法人 日本平香る丘と市役所と責任をもって、管理して大事に守りますので、よろしくお願いいたします。その節には必ず所定の場所をお知らせいたしますので、お待ちくださいませ。



夢待桜の成長記録



2015年 夏

2016年 冬

記念植樹祭 平成27年12月1日



日本平が美しい桜の山になるようにと願う、市民ボランティアの方々や静岡豊田幼稚園年長組のみなさんや静岡市日本平公園建設室の方々と協力して、桜の苗木(夢待桜、染井吉野) 30本を植えました。いつか、きれいな花が咲くことをみんなで夢みています。

静岡豊田幼稚園のみなさんがつくった「夢をつないで」を歌ってくださいました。



平成28年2月